

情報セキュリティ（ISMS）基本方針

基本理念

有限会社クリップソフト（以下、当社）は、情報技術の発展により急速にネットワーク化が進む今日のIT社会の中で、常に最先端技術を求め、プロフェッショナルであり続けることで、社会的に存在価値のある企業としての使命を果たして参りました。

経営理念に「自分の技能を信じ誇りとする職人気質な集団を目指し、モノづくりにより社会貢献し、会社の発展と全従業員の幸福を実現する」を掲げ、日々業務に励んでおります。

この理念のもと情報サービス事業に取り組む企業として、お客様やお取引先様からお預かりした情報をはじめとする、当社の情報資産をあらゆる脅威から保護することは当然の責務と考えております。また、これらの情報資産を保護するために情報セキュリティ対策を徹底することは、お客様からの信頼と社会的責任に応え、当社業務が発展するために必要不可欠な最重要課題であると認識しております。

この考えのもと、ここに情報セキュリティ基本方針を策定し、すべての従業員がこの方針を理解し遵守することを宣言します。

基本方針

1. 情報セキュリティの目的

情報の機密性、完全性及び可用性を維持することを目的とし、情報の入手、作成、利用、保管、交換、提供、消去、破棄等の各サイクルにおける情報資産の取り扱いにおいて、基本理念を実現するために情報セキュリティを確実に行います。

2. 情報セキュリティの遵守

情報資産を保護するために、情報セキュリティマニュアルを策定し、これに従って業務を行うとともに、情報セキュリティに関連する各種法令、国が定める指針、その他の社会的規範、及び、お客様との契約上のセキュリティ要求事項を遵守いたします。

3. リスクアセスメントと適切な管理策の実施

情報資産に対する不正な侵入、漏洩、改ざん、き損、紛失等のリスクを分析、評価するための基準を明確にし、適切なリスクアセスメント方法を確立するとともに、定期的にリスクアセスメントを実施いたします。また、その結果を評価し、有効な管理策を実施いたします。

4. 教育と責任・啓蒙

情報セキュリティ管理体制を確立し、情報セキュリティに関する権限及び責任を明確にいたします。また、すべての従業者が、情報セキュリティの重要性を認識し、適切な情報資産の取り扱いを確実にするために、必要な教育を継続的に実施し、意識の維持及び向上を図ります。

5. 情報セキュリティインシデントへの対応

情報セキュリティに関するインシデントの発生に対する適切な処置を講じるとともに、万一それらが発生した場合に際して、予め被害を最小限に留めるための対応手順を確立し、有事の際には、迅速に対応するとともに、原因の究明及び再発防止に努めます。

6. 継続的改善・見直し

基本理念を実現するための目標を定めた情報セキュリティマネジメントシステムを確立し、継続的に実施状況を評価し、改善を行います。

有限会社 クリップソフト

代表取締役社長 山本 進

2019年01月07日